

● 令和7年度 第4回 講演会『内分泌（甲状腺）』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 香川 礼子 先生

実施日時：令和7年10月7日（火） 14：00～15：20

会 場：オンライン開催（ZOOM 使用）

（北部保健所・東部保健所福山支所・難病対策センター）

対 象 者：甲状腺疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族4名、学生4名、養護教諭3名、医師1名、保育士1名
本人1名（計14名）

担当：北部保健所・東部保健所福山支所

● 講演内容

- ① 甲状腺の基本的知識
- ② 子どもに見られる甲状腺の病気・治療
- ③ 甲状腺疾患の女性の妊娠・出産
- ④ 甲状腺の病気とヨウ素
- ⑤ 新生児マススクリーニングについて



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「分かりやすく勉強になりました。参加させていただきありがとうございました」

「全くの素人には、やや分かりづらかった」

「子どもの変化を精神的なものと判断して見過ごしてしまうリスクがあるのが小児バセドウ病の難しいところだと思いました」

「今回の講義で学んだ知識を活用し、小児疾患を早期発見・対応できる大人にならなくてはいけないと思いました。本日はお忙しい中ご講義いただきありがとうございました」

「もう少しお医者様の説明をじっくり聞きたかった。録画配信があれば嬉しい」

「手元に資料がないぶん、話を聞きながらポイントなどを記録していたので、もう少しそれぞれの病気のことをゆっくり伺いたかったです」

「昔、橋本病の疑いのある生徒がいたことがあり、当時は症状や受診の流れなど理解していなかったことが多かったのでお話が聞けて良かったです」

「とても分かりやすく勉強になりました。有難うございました」

●担当者より一言

オンライン講演会では当日に声を出して質問されるのを躊躇される方が多い関係か事前質問を頂く事が多く、皆さんで情報を共有しながら先生にお答えいただいています。ご家族や関係者は質問や先生のお話に頷かれる方が多かったのではないのでしょうか。

香川先生からは基礎的な甲状腺の知識から疾患など丁寧に説明があり、今年度は遺伝や新生児マススクリーニングに関する興味深い話題も提供して頂けました。ご家族に加え関係者の方にも多くご参加を頂いております。